

戦略謀略放送の立役者 — 恒石重嗣参謀

インテリジェンス研究所 第5回 特別研究会

2020年7月11日

報告：名倉有一

E-mail: nagura95@gmail.com

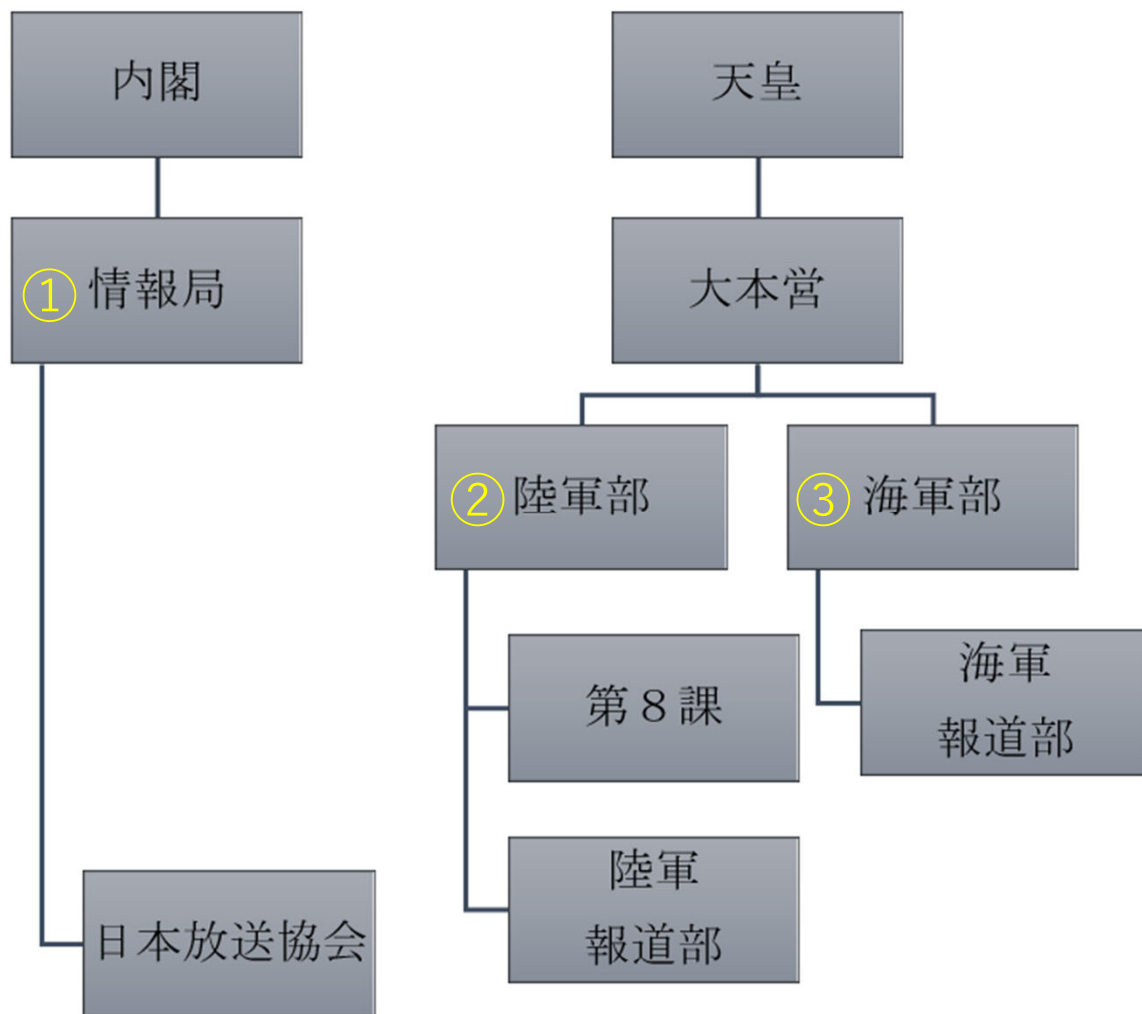
映像①：敵の放送、BBCを評価



恒石重嗣(しげつぐ)
1996年 高知市山内会館
名倉有一撮影

開戦時、日本の 宣伝体制は3本建て

「情報の大本営」
と呼ばれた



出典：『心理作戦の回想』 p.6.ほかを参考に名倉有一作成

映像②：「日本の宣伝体制は貧弱だった」

映像③：米中波放送傍受(1)

映像④：米中波放送傍受(2)

映像⑤: 8課新課長・西義章大佐の批判 「東京放送(ラジオ・トウキョウ)は硬直してる」



陸軍士官学校時代の西義章

提供：靖国偕行文庫

映像⑥:「ゼロ・アワー」の難しさと成功要因

映像⑦: 続いて米国民に向けた放送を準備

音声：捕虜放送は終戦前日まで続けられた
(1945年1月5日、米国での録音)

<https://tinyurl.com/ybau5rrz>

出典：Hoover Institution, Library & Archives

映像⑧：限界